

平成24年

火災・救急・救助年報



京築広域圏消防本部

平成24年 火災・救急・救助統計

URL: <http://www11.ocn.ne.jp/~fdkei119/>

は じ め に

この統計は京築広域圏消防本部管内の1市4町（豊前市、吉富町、上毛町、築上町、みやこ町）において、平成24年中に発生した火災・救急・救助事案を集計し、今後の消防行政上の資料として活用するために作成したものである。

目 次

火 災 編

	ページ
1 火災の概況	(1)
2 年間火災総括表(その1、その2)	(2～3)
3 過去5年間の火災発生件数及び損害額(その1、その2)	(4)
4 市町別火災概況(その1～その3)	(5～7)
5 時間帯別火災発生件数	(8)
6 月別曜日別火災発生件数	(8)
7 用途別建物火災棟数	(9)
8 覚知別件数	(10)
9 原因別火災発生件数	(10)
10 過去5年間の死者の年齢別推移	(11)
11 過去5年間の傷者の年齢別推移	(11)
12 月別火災として取り扱わなかった出動等の概要	(12)

救 急 編

	ページ
1 救急概要	(1)
2 過去5年間ににおける出動件数、搬送人員の推移	(2)
3 市町別救急概況(その1、その2)	(3～4)
4 事故種別、時間別出動件数	(5)
5 性別・年齢別・程度別搬送状況	(6)
6 覚知別件数	(6)
7 現場到着所要時間別搬送状況	(7)
8 病院収容所要時間別搬送状況	(7)
9 急病の分類別搬送状況	(7)

救 助 編

	ページ
1 救助の概況	(1)
2 月別、市町別救助概況	(2)
3 災害別・曜日別出動件数	(3)
4 災害発生場所別、出動件数	(4)

火災編



火災統計

平成24年中の火災件数は39件（建物火災24件・林野火災6件・車両火災2件・その他の火災7件）で、前年の53件と比較し14件減少している。

火災種別ごとでは、建物火災が2件増加、林野火災が3件減少、車両火災が1件減少、その他の火災が12件減少と建物火災を除き減少している。

構成比については、建物火災が全体の61.5%で最も高い比率を占めており、次にその他の火災30.1%、林野火災15.4%、車両火災5.1%の順となっている。

また、建物焼損面積は7,768㎡と、前年比で6,627㎡の増加、損害額についても278,26千円と、前年比で186,262千円の増加となっている。

死傷者については、死者が1名で変わらず、負傷者は1名で8名減少している。

このように、平成24年中における火災の状況を見ると、出火件数、負傷者は減少しているものの、建物焼損面積、損害額については養鶏プラントにおける大規模火災により大幅な増加となっている。

火災件数の減少は、平成23年3月、4月の乾燥注意報が継続発令された時期にその他の火災（火入れ・ごみ焼の火が拡大等）が12件集中的に発生したことが挙げられる。

平成24年中の負傷者1名は、初期消火作業中に発生したもので、前年比8名の減少となっている。

負傷者減の内訳として、消火作業中が5名、避難中が4名の減少となっている。

特に前年の避難中における4名の負傷は1事案で発生したもので、初期消火活動の実施で避難が遅れたことによる。

死傷者の軽減は火災の早期発見と迅速な避難が最も重要であり、住宅用火災警報器の設置が有効な手段と言える。

昨年発生した火災での住宅用火災警報器設置の奏功事例の一例あげると「共同住宅において、火元隣の居住者が帰宅した際に異臭がした。隣室を確認すると警報器が鳴っており、消防に通報し『ぼや』にとどまった。」等が報告されている。

当管内における火災種別は、建物火災の占める割合が依然として高いことから、住宅防火対策の一層の充実を図り、火災による死傷者の軽減のため、積極的な防火対策の周知・啓発を進めるとともに、住宅用火災警報器の設置・推進を重点項目に掲げ、火災の未然防止と早期発見に努めたい。

平24年 消防白書から

この10年間の出火件数をみると、63,651件を記録した平成14年以降おおむね減少傾向となっており、平成23年中の出火件数は、56,000件と前年に比べ3,386件（7.3%）増加しているが、10年前（平成13年中の出火件数）の78.6%となっている。また、火災による死者数も、2,248人を記録した平成15年以降おおむね減少傾向にあり、平成23年中の火災による死者数は1,766人と前年に比べ28人（1.6%）増加しているが、10年前（平成13年中の火災による死者数）の80.5%となっている。

火災用語の定義

焼損程度

全	焼	建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 70 パーセント以上のもの、又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
半	焼	建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 20 パーセント以上のもので、全焼に該当しないものをいう。
部 分	焼	建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 20 パーセント未満のもので、ぼやに該当しないものをいう。
ぼ	や	建物の焼き損害額が、火災前の建物の評価額の 10 パーセント未満であり、焼損床面積が 1 平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の 10 パーセント未満であり、焼損表面積が 1 平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

焼損表面積	建物の焼損が、部分的である場合（立体的に焼損が及ばなかった場合）、例えば内壁、天井、床板等部分的なものを焼損表面積として平方メートルで表す。
-------	--

り災程度

全	損	建物（収容物を含む。以下半損、小損において同じ。）の火災損害額が、り災前の建物の評価額の 70 パーセント以上のものをいう。
半	損	建物の火災損害額が、り災前の建物の評価額の 20 パーセント以上で全損に該当しないものをいう。
小	損	建物の火災損害額が、り災前の建物の評価額の 20 パーセント未満のものをいう。

1. 火災の概況

年 別 区 分		平成23年	平成24年	前 年 比
火 災 発 生 件 数		53	39	△ 14
内 訳	建 物 火 災	22	24	2
	林 野 火 災	9	6	△ 3
	車 両 火 災	3	2	△ 1
	その他の火災	19	7	△ 12
損 害 額（千円）		92,665	278,295	185,630
内 訳	建 物 火 災	91,999	278,261	186,262
	林 野 火 災	0	0	0
	車 両 火 災	467	26	△ 441
	その他の火災	199	8	△ 191
建物の焼損面積(㎡)		1,141	7,768	6,627
建物の焼損表面積(㎡)		2	6	4
林野の焼損面積(a)		83	14	△ 69
焼 損 棟 数		25	33	8
り 災 世 帯 数		16	18	2
り 災 人 員		45	43	△ 2
死 者 の 数		1	1	0
負 傷 者 の 数		9	1	△ 8
人 口		84,598	84,415	△ 183
世 帯 数		35,074	35,453	379
1 件 あ た り の 平 均	建物損害額(千円)	4,181.8	11,594.2	7,412.4
	建物焼損面積(㎡)	51.9	323.7	271.8
	出 動 人 員 (署)	8.1	10.0	1.9
	出 動 人 員 (団)	35.0	54.7	19.7
	出 動 車 両 (署)	2.4	2.8	0.4
	出 動 車 両 (団)	4.7	4.7	0.0

※ 世帯数、人口は平成24年12月末現在

2. 年間火災総括表(その1)

区 分 月 別	出 火 件 数					焼 損 棟 数									焼 損 面 積		
	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	合 計	住 居				非住居				建 物 ㎡	表 面 積 ㎡	林 野 a
							全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			
1 月	7	4	1	1	1	4	2			1				1	165		0.1
2 月	3	1	1		1	1				1							0.3
3 月	5	3	1		1	4	2						1	1	257		12.3
4 月	6	3	2	1		3			1	2					2	1	0.8
5 月	5	3			2	3				2				1	2	1	
6 月	1	1				6					4	1	1		6,548		
7 月	1	1				1	1								83		
8 月	1	1				3	1				2				190		
9 月	6	5			1	6	1		1	2	1		1		518	3	
10 月	1				1												
11 月	1		1														0.2
12 月	2	2				2			1	1					3	1	
計	39	24	6	2	7	33	7		3	9	7	1	3	3	7,768	6	13.7

2. 年間火災総括表(その2)

区 分 月 別	死傷者		り災世帯数				り 災 人 員	損 害 見 積(千円)						
	死 者	傷 者	合 計	全 損	半 損	小 損		合 計	内 訳			林 野	車 両	そ の 他
									小 計	建 物	内 容 物			
1 月			3	2		1	8	3,021	3,001	2,674	327		20	
2 月			1			1	1	3	3		3			
3 月	1		2	2			4	17,678	17,678	12,617	5,061			
4 月		1	3			3	9	120	114	61	53		6	
5 月			2			2	5	193	193	25	168			
6 月								225,297	225,297	160,932	64,365			
7 月			1	1			1	3,279	3,279	2,412	867			
8 月			1	1			1	2,338	2,338	2,142	196			
9 月			3			3	6	25,086	25,084	19,973	5,111			2
10 月								6						6
11 月														
12 月			2			2	8	1,274		1,191	83			
計	1	1	18	6		12	43	278,295	278,261	202,027	76,234		26	8

3. 過去5年間の火災発生件数及び損害額(その1)

年別 区分	出 火 件 数					焼 損 棟 数				り 災 世 帯			り 災 人 員
	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損	
20 年	37	21	5	3	8	7	2	9	7	6	1	10	34
21 年	45	23	7	1	14	11	1	6	9	9	1	12	51
22 年	34	23	1	1	9	12		8	13	7	1	15	48
23 年	53	22	9	3	19	10	1	2	12	6	1	9	45
24 年	39	24	6	2	7	14	1	6	12	6		12	43

3. 過去5年間の火災発生件数及び損害額(その2)

年別 区分	焼 損 面 積			死 傷 者		損 害 額 (千 円)				
	建 物 m ²	表 面 積 m ²	林 野 a	死 者	傷 者	合 計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
20 年	922	27	104	1	3	64,547	62,398		2,149	
21 年	1,567	27	104	3	4	50,923	50,203	55	438	227
22 年	1,045	125	5	1	4	71,290	71,150		140	
23 年	1,141	2	83	1	9	92,665	91,999		467	199
24 年	7,768	6	14	1	1	278,295	278,261		26	8

4. 市町別火災概況(その1)

火災概況 市町		総 括							
		件 数	損 害 額 千 円	焼 損 面 積				死傷者数	
				建 物 ㎡	表 面 積 ㎡	林 野 a	そ の 他 a	死 者	傷 者
豊 前 市	23	15	17,817	456	2	25.0	15.0		2
	24	17	247,283	7,123	2	12.8		1	1
吉 富 町	23	4	3,009	51					4
	24								
上 毛 町	23	10	151	10		57.0	18.0		
	24	6	20,097	408		0.5	0.6		
築 上 町	23	8	13,446	241		1.0	2.0		1
	24	5	2,260	75	4				
みやこ町	23	16	58,242	383			54.0	1	2
	24	11	8,655	162		0.4	7.0		
合 計	23	53	92,665	1,141	2	83.0	89.0	1	9
	24	39	278,295	7,768	6	13.7	7.6	1	1

4. 市町別火災概況(その2)

火災概況 市町		内 訳												
		件 数				損 害 額 (千 円)				棟 数				
	年 別	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や
豊 前 市	23	8	1		6	17,782			35	10	4		2	4
	24	12	2	2	1	247,257		26		20	11	1	3	5
吉 富 町	23	3			1	3,009				3		1		2
	24													
上 毛 町	23	1	5		4	65			86	1	1			
	24	3	2		1	20,097				3	1			2
築 上 町	23	4	1	1	2	13,363		5	78	4	1			3
	24	4			1	2,258			2	5	1		2	2
みやこ町	23	6	2	2	6	57,780		462		7	4			3
	24	5	2		4	8,649			6	5	1		1	3
合 計	23	22	9	3	19	91,999		467	199	25	10	1	2	12
	24	24	6	2	7	278,261		26	8	33	14	1	6	12

4. 市町別火災概況(その3)

火災概況		内 訳									
		り災者		出 動 車 両				出 動 人 員			
市町	年 別	世 帯	人 員	署	団	そ の 他	計	署 員	団 員	そ の 他	計
豊 前 市	23	4	10	40	104		144	131	791		922
	24	10	20	52	107		159	174	801		975
吉 富 町	23	3	11	7	21		28	26	175		201
	24										
上 毛 町	23			20	30		50	71	286		357
	24	2	6	16	26		42	69	202		271
築 上 町	23	4	14	13	19		32	50	160		210
	24	3	9	14	14		28	56	1,315		1,371
みやこ町	23	5	10	45	75		120	151	441		592
	24	3	8	27	38		65	94	230		324
合 計	23	16	45	125	249		374	429	1,853		2,282
	24	18	43	109	185		294	393	2,548		2,941

5. 時間帯別火災発生件数

月別 時間別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
0～2	1								2	1		1	5
2～4			1										1
4～6	1												1
6～8		1											1
8～10		1											1
10～12	1				2				1			1	5
12～14		1	2	1	1								5
14～16	2		1	3			1		1				8
16～18	1			1	2						1		5
18～20	1			1				1					3
20～22			1			1			2				4
22～24													
合 計	7	3	5	6	5	1	1	1	6	1	1	2	39

6. 月別曜日別火災発生件数

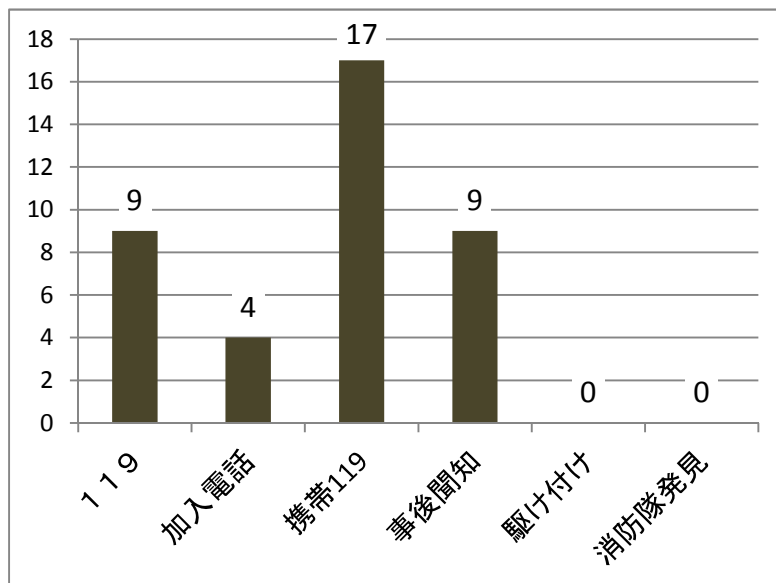
曜日 月別	日	月	火	水	木	金	土	合計
1 月	2	2		1			2	7
2 月				1		1	1	3
3 月	2			2	1			5
4 月				1	1	1	3	6
5 月		1	2			1	1	5
6 月							1	1
7 月		1						1
8 月						1		1
9 月	2		1				3	6
10月							1	1
11月			1					1
12月	1		1					2
合 計	7	4	5	5	2	4	12	39

7. 用途別建物火災棟数

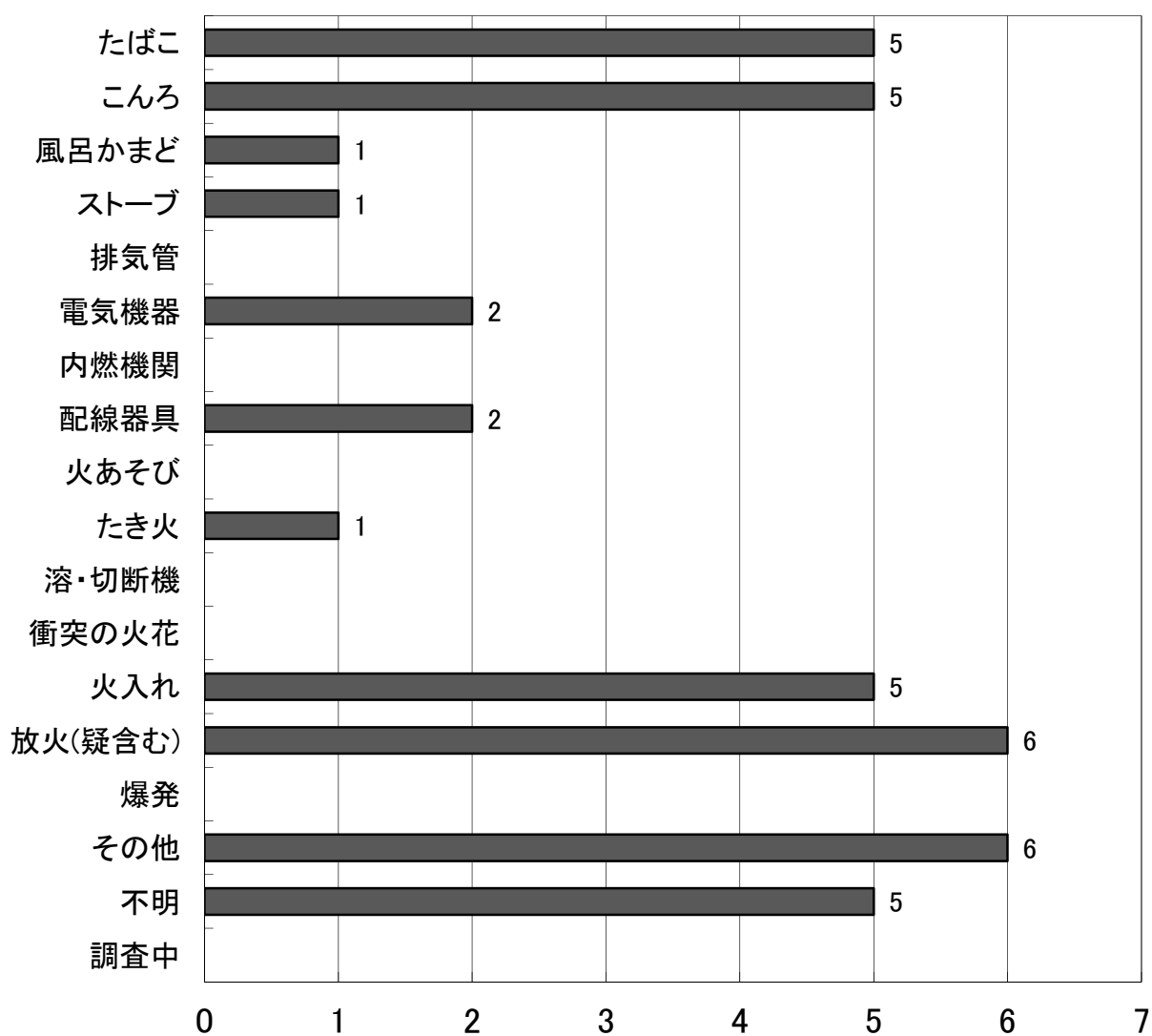
用途 月別	専用住宅	納屋・住宅用車庫	共同住宅	ホテル・旅館	飲食店	学校・保育所等	公衆浴場	工場・作業場	倉庫	事務所	寺社	集会所	店舗	病院・診療所	併用住宅・事業所	複合用途	その他	合計
1 月	3												1					4
2 月			1															1
3 月			1					1							1			3
4 月	1		2															3
5 月	1			1		1												3
6 月								1										1
7 月	1																	1
8 月									1									1
9 月	3							1									1	5
10 月																		
11 月																		
12 月	1		1															2
合 計	10		5	1		1		3	1				1		1		1	24

8. 覚知別件数

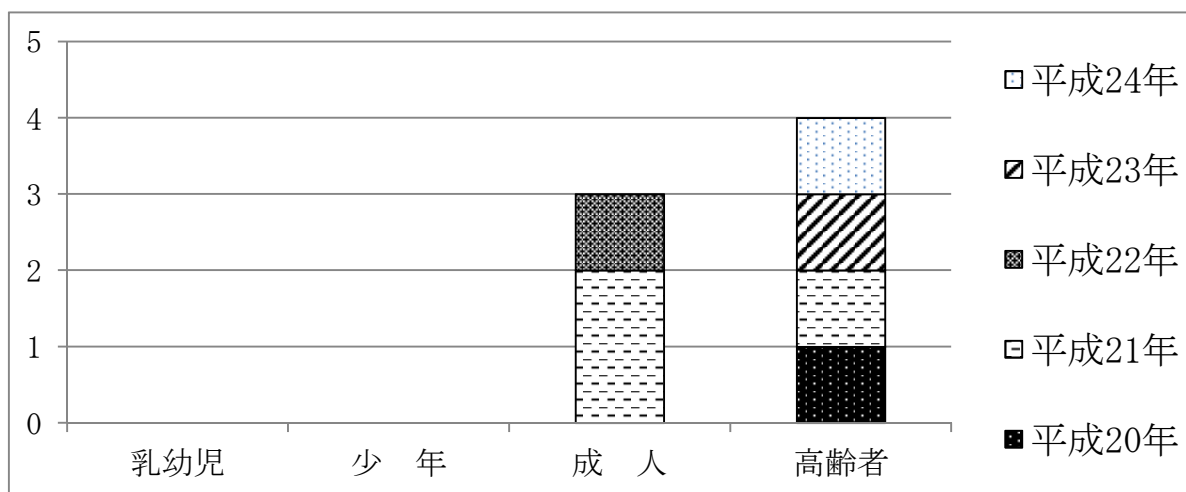
覚知別	件数
119	9
加入電話	4
携帯119	17
事後聞知	9
駆け付け	0
消防隊発見	0
合 計	39



9. 原因別火災発生件数

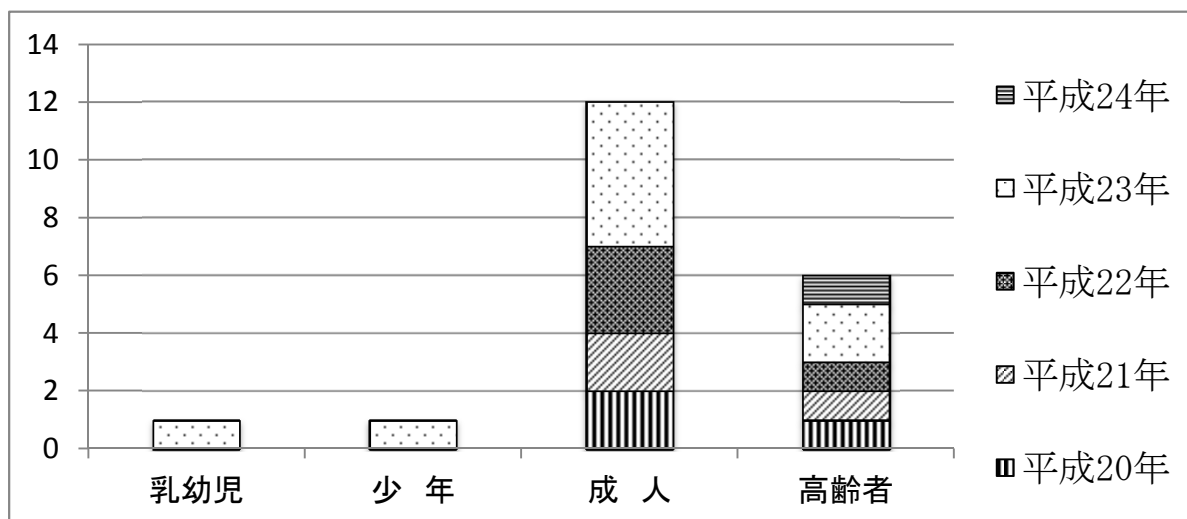


10. 過去5年間の死者の年齢別推移(積算グラフ)



	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	合計
乳幼児						
少年						
成人		2	1			3
高齢者	1	1		1	1	4
合計	1	3	1	1	1	7

11. 過去5年間の傷者の年齢別推移(積算グラフ)

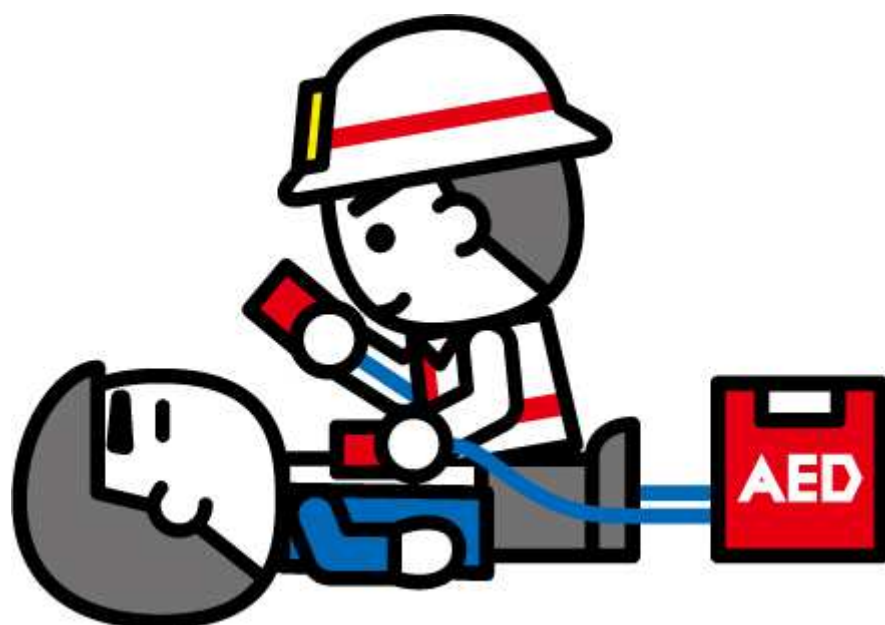


	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	合計
乳幼児				1		1
少年				1		1
成人	2	2	3	5		12
高齢者	1	1	1	2	1	6
合計	3	3	4	9	1	20

12. 月別火災として取り扱わなかった出動等の概要

月 別	計		1 月		2 月		3 月		4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		1 0 月		1 1 月		1 2 月	
種 別 件数・人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員	出動 件数	出動 人員
火 入 れ	23	92	1	3					2	7	3	11	3	11	3	9	4	18	2	7	4	15			1	11
怪 煙	10	29	2	8					3	8			1	2	1	2			1	2					2	7
調 査	3	9	1	2															1	3	1	4				
警 戒	3	19			2	14													1	5						
誤 報	11	52			1	2							3	18			1	3	2	3			3	24	1	2
いた ず ら	1	2			1	2																				
そ の 他	3	11											2	6			1	5								
計	54	214	4	13	4	18			5	15	3	11	9	37	4	11	6	26	7	20	5	19	3	24	4	20
豊 前 市	13	49	1	3	1	3							3	9			4	18	2	5	2	11				
吉 富 町	3	18			1	11			1	4									1	3						
上 毛 町	9	37							1	3			2	6			1	5	2	7					3	16
築 上 町	8	23			1	2			2	5			1	5	1	3			2	5	1	3				
み や こ 町	21	87	3	10	1	2			1	3	3	11	3	17	3	8	1	3			2	5	3	24	1	4
管外（隣接地）																										

救 急 編



救急統計

平成24年中の救急出動件数は4,193件（昨年4,078件）、搬送人員は4,002人（昨年3,885人）と、平成22年の最高件数（4,195件）に次ぐ出動件数となった。

これは当消防本部管内で、1日平均11.49件、約2時間07分に1回の割合で救急車が出動し、住民の20.3人に1人（全国平均25人に1人）が救急車によって搬送されたことになる。

搬送人員のうち65歳以上の高齢者が2,676人で、昨年より160人増加しており、高齢者の救急占有率が全体の66.9%（昨年64.8%、全国平均52%）を占め、都道府県別で高齢者搬送割合が最も高い山形県の63.3%を3.6%上回っており、高齢者層の需要率が高いという地域特性を表している。

救急出動件数を事故種別ごとにみると、第1位が急病（2,624件）で全体の62.6%、第2位が一般負傷（656件）で全体の15.6%、次に転院搬送490件（11.7%）、交通事故300件（7.2%）の順となっている。

119番通報の受信から傷病者を医療機関に収容するまでの所要時間の平均は、当消防本部では34.4分（全国平均38.1分）となっているが、全国でもっとも短い福岡県下の平均29.2分との比較では5分程度上回っている。

平成22年12月に総務省消防庁が発表した救急需要予測では、「今後20年間救急の需要は増え続け、高齢化が出動件数をさらに押し上げていく。」と指摘しており、件数増加の最大要因である高齢化が地域特性となっている当消防本部での救急需要がさらに高まることが予測される。

このような実情を踏まえ、増加し続ける救急需要や、傷病者の救命率の更なる向上のため、現在当消防本部では、救急救命士24名と高規格救急車6台を配備し、救急業務を遂行している。

今後も地域住民の救急ニーズに応えるため

- ① 救急救命士法で定められた気管挿管や薬剤投与等、高度の救命処置ができる資格取得者の養成。
- ② 高規格救急車、各種救急資器材等の更新・整備。
- ③ 救急蘇生ガイドラインに沿ったバイスタンダーの養成並びにAEDの使用方法を含めた地域住民に対する応急手当の普及と適正利用の啓発活動。
- ④ 救急活動事後検証体制をさらに充実させ、救急業務の高度化を図るとともに医療機関との連携強化の一層の推進。

上記4項目を目標に置き、増え続ける救急需要に的確に対応し、救命率の向上に努めるとともに、地域住民の方が「安心して暮らせるまち」を実感するよう救急の高度化に取り組むたい。

（全国平均は、消防庁刊「平成24年版救急・救助の現状」による。）

救急用語の定義

事故種別

火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故
自然災害	暴風、豪雨、高潮、地震等の自然現象に起因する事故
水難事故	水泳中の溺者、又は水中転落等による事故
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故
労働災害	各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故
運動競技	運動競技を実施中に発生した事故
一般負傷	他に分類されない不慮の事故
加 害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故
自損行為	故意に自分自身に傷害を加えた事故
急 病	疾病によるもので、救急業務として行なったもの
そ の 他	転院搬送、医師・資器材等の搬送、及びその他上記に分類不能のもの

年令区分

新 生 児	生後 2 9 日未満のもの
乳 幼 児	生後 2 9 日以上満 7 歳未満のもの
少 年	満 7 歳以上満 1 8 歳未満のもの
成 人	満 1 8 歳以上満 6 5 歳未満のもの
高 齢 者	満 6 5 歳以上のもの

傷病程度

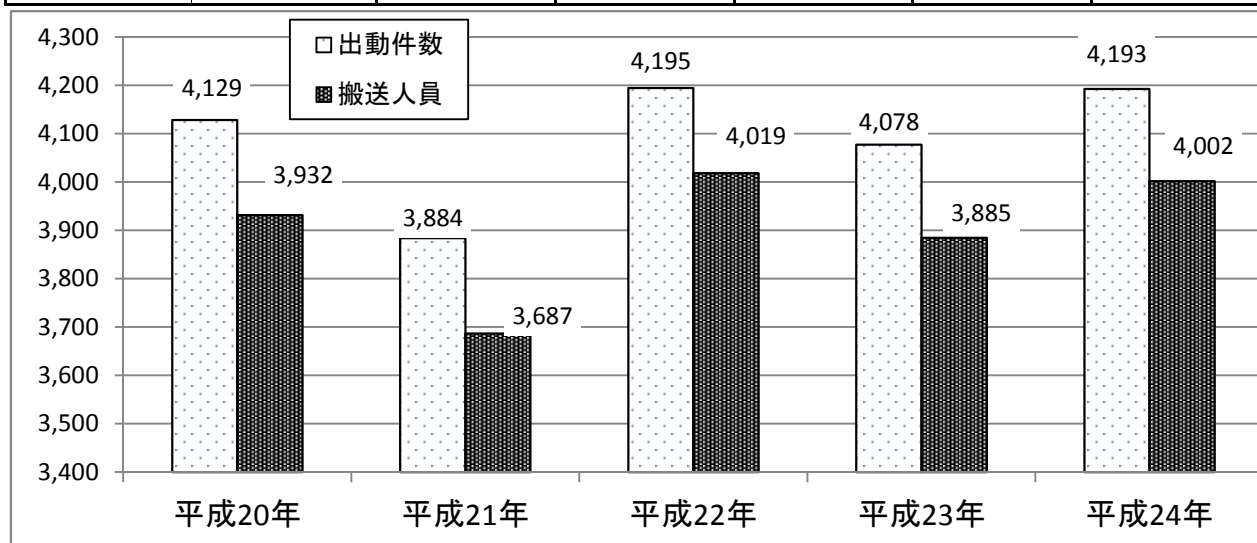
死 亡	初診時において死亡が確認されたもの
重 症	3 週間以上の入院加療を必要とするもの
中 等 症	重症又は軽症以外のもの
軽 症	入院加療を必要としないもの

1. 救 急 概 要

区 分 種 別			出動件数	搬送件数	搬送人員	不搬送
救 急 事 故 種 別	火 災		2	1	1	1
	自然災害		0	0	0	0
	水 難		3	0	0	3
	交通事故		300	283	323	17
	労働災害		21	21	21	0
	運動競技		20	20	20	0
	一般負傷		656	629	631	27
	加 害		11	9	10	2
	自損行為		41	27	27	14
	急 病		2,624	2,476	2,479	148
	そ の 他	転院	490	489	489	1
		医師	0	0	0	0
		資器材	0	0	0	0
		その他	25	1	1	24
合計			4,193	3,956	4,002	237
日平均			11.5	10.8	11.0	0.6
月平均			349.4	329.7	333.5	19.8

2. 過去5年間における出動件数、搬送人員の推移

市町・区分 \ 年		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
豊前市	出動件数	1,513	1,411	1,515	1,491	1,599
	搬送人員	1,452	1,342	1,443	1,419	1,530
吉富町	出動件数	257	228	267	275	298
	搬送人員	240	219	249	260	282
上毛町	出動件数	368	340	321	327	328
	搬送人員	358	325	313	321	318
築上町	出動件数	927	834	920	903	940
	搬送人員	867	792	877	845	889
みやこ町	出動件数	1,061	1,068	1,164	1,077	1,024
	搬送人員	1,014	1,007	1,129	1,036	979
管外	出動件数	3	3	8	5	4
	搬送人員	1	2	8	4	4
合計	出動件数	4,129	3,884	4,195	4,078	4,193
	搬送人員	3,932	3,687	4,019	3,885	4,002



3. 市町村別救急概況(その1)

市町村別 種別		合 計			豊前市			吉富町			上毛町		
		出動件数	搬送件数	搬送人員	出動件数	搬送件数	搬送人員	出動人員	搬送件数	搬送人員	出動件数	搬送件数	搬送人員
火 災		2	1	1	2	1	1						
自然災害													
水 難		3											
交通事故		300	283	323	104	97	108	17	16	16	33	31	40
労働災害		21	21	21	11	11	11	3	3	3	1	1	1
運動競技		20	20	20	6	6	6	2	2	2	1	1	1
一般負傷		656	629	631	240	230	230	44	42	42	45	43	43
加 害		11	9	10	1			1	1	1	1	1	2
自損行為		41	27	27	10	8	8	5	4	4	4	3	3
急 病		2,624	2,476	2,479	965	919	919	155	146	146	229	213	214
その他	転院	490	489	489	248	247	247	68	68	68	14	14	14
	医師												
	資器材												
	その他	25	1	1	12			3					
合計		4,193	3,956	4,002	1,599	1,519	1,530	298	282	282	328	307	318
1 月		377	359	360	135	132	133	29	28	28	31	28	28
2 月		330	313	319	128	121	123	28	26	26	25	25	27
3 月		372	350	352	157	150	151	21	20	20	30	29	30
4 月		332	318	323	128	123	126	20	20	20	29	28	29
5 月		352	329	332	132	123	123	26	24	24	30	27	28
6 月		315	296	299	118	112	113	25	22	22	22	20	20
7 月		355	328	330	133	120	120	28	27	27	27	26	27
8 月		337	318	324	131	125	126	24	22	22	21	21	21
9 月		344	326	329	136	129	129	21	21	21	21	20	20
10 月		334	320	323	120	116	116	22	22	22	24	21	24
11 月		368	341	346	129	122	122	34	32	32	39	37	39
12 月		377	358	365	152	146	148	20	18	18	29	25	25

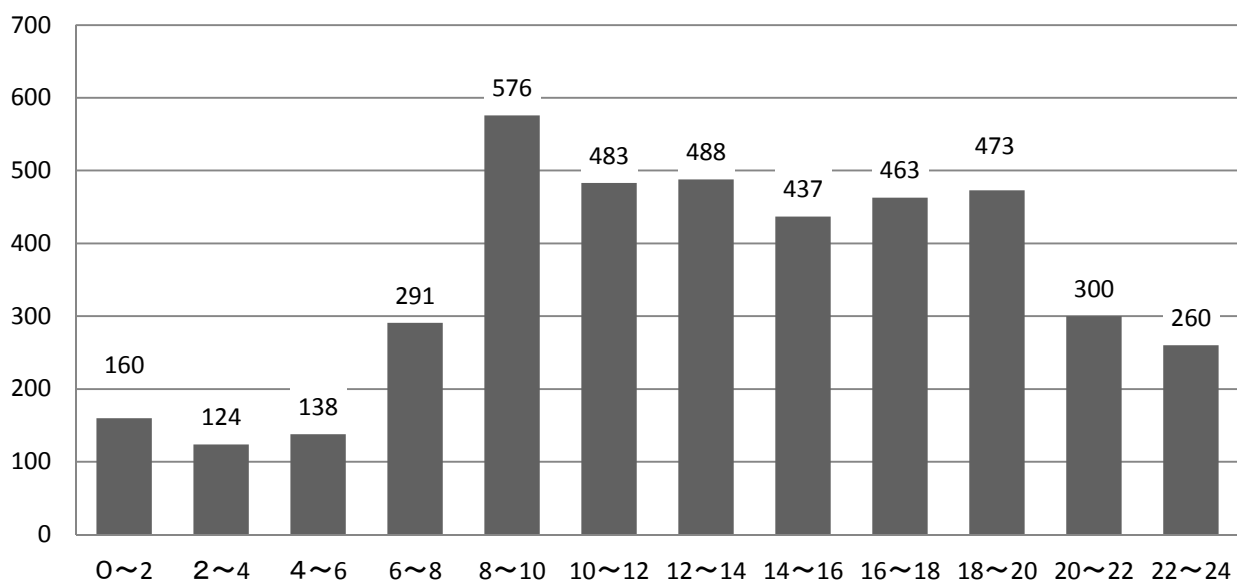
3. 市町村別救急概況(その2)

市町村別 種別		築上町			みやこ町			管 外			合 計		
		出動件数	搬送件数	搬送人員	出動件数	搬送件数	搬送人員	出動件数	搬送件数	搬送人員	出動件数	搬送件数	搬送人員
火 災											2	1	1
自然災害													
水 難		1			2						3		
交通事故		75	70	80	68	66	76	3	3	3	300	283	323
労働災害		1	1	1	5	5	5				21	21	21
運動競技		4	4	4	7	7	7				20	20	20
一般負傷		149	141	142	178	173	174				656	629	631
加 害		5	5	5	3	2	2				11	9	10
自損行為		11	6	6	11	6	6				41	27	27
急 病		623	581	583	651	616	616	1	1	1	2,624	2,476	2,479
その他	転院	68	68	68	92	92	92				490	489	489
	医師												
	資器材												
	その他	3			7	1	1				25	1	1
合計		940	876	889	1,024	968	979	4	4	4	4,193	3,956	4,002
1 月		88	83	83	94	88	88				377	359	360
2 月		66	62	63	83	79	80				330	313	319
3 月		71	63	63	93	88	88				372	350	352
4 月		76	74	75	79	73	73				332	318	323
5 月		83	80	82	80	74	74	1	1	1	352	329	332
6 月		66	59	60	84	83	84				315	296	299
7 月		86	78	79	80	76	76	1	1	1	355	328	330
8 月		79	74	76	82	76	79				337	318	324
9 月		82	74	76	84	82	83				344	326	329
10 月		83	79	79	85	82	82				334	320	323
11 月		74	66	66	90	82	85	2	2	2	368	341	346
12 月		86	84	87	90	85	87				377	358	365

4. 事故種別、時間別出動件数

時間 種別		合 計	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22
			〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
			2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
合計		4,193	160	124	138	291	576	483	488	437	463	473	300	260
火 災		2								1			1	
自然災害														
水 難		3					1	1						1
交通事故		300	3	6	6	24	33	35	37	39	50	43	15	9
労働災害		21		1		1	9	1	3	2	1	2		1
運動競技		20	1				1	5	4	4	1	1	2	1
一般負傷		656	19	15	14	52	100	72	82	52	81	76	65	28
加 害		11	7				1					1		2
自損行為		41	1	1	3	4	2	3	4	6	4	8	3	2
急 病		2,624	121	97	113	200	346	242	267	262	247	318	200	211
その他	転院	490	1	2	2	9	81	121	88	69	79	21	13	4
	医師													
	資器材													
	その他	25	7	2		1	2	3	3	2		3	1	1

時間別出動件数表

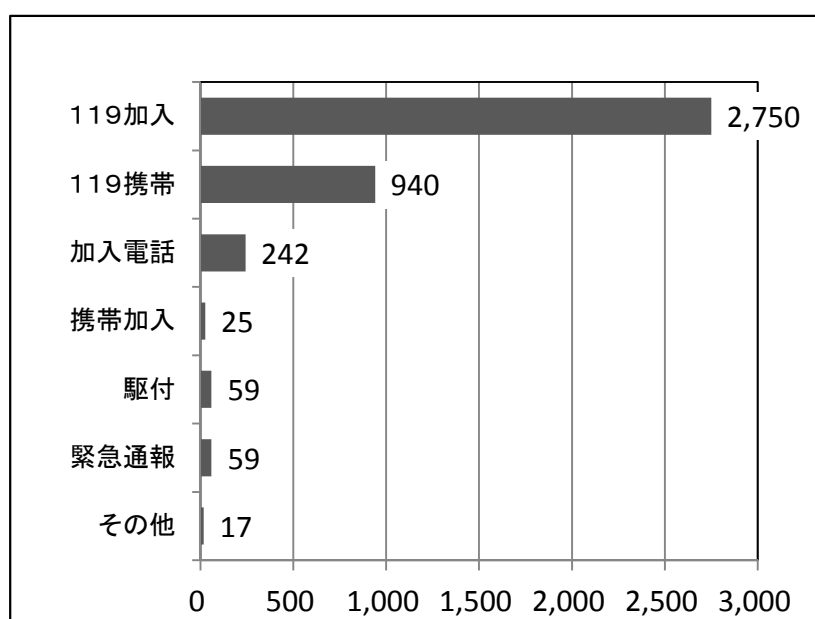


5. 性別・年齢別・程度別搬送状況

種別 区分		合	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他			
		計	災	然 災 害	難	通 事 故	働 災 害	動 競 技	般 負 傷	害	損 行 為	病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材	そ の 他
搬送人員		4,002	1			323	21	20	631	10	27	2,479	489			1
性別	男	1,985	1			186	18	14	270	7	9	1,235	245			
	女	2,017				137	3	6	361	3	18	1,244	244			1
年齢別	新生児	1											1			
	乳幼児	141				13			35			85	8			
	少年	138				38		17	24	1		45	13			
	成人	1,046				182	18	3	122	6	24	621	69			1
	高齢者	2,676	1			90	3		450	3	3	1,728	398			
程度別	死亡	58				4			3		1	50				
	重症	302				10	3		59		6	155	69			
	中等症	2,034	1			85	13	7	288	1	10	1,275	354			
	軽症	1,587				221	5	13	279	9	10	988	61			1
	その他	1										1				

6. 覚知別件数

覚 知 別	件数
1 1 9 加 入	2,750
119 携 帯	940
加 入 電 話	242
携 帯 加 入	25
駆 付	59
緊 急 通 報	59
そ の 他	17
合 計	4,193



7. 現場到着所要時間別搬送状況

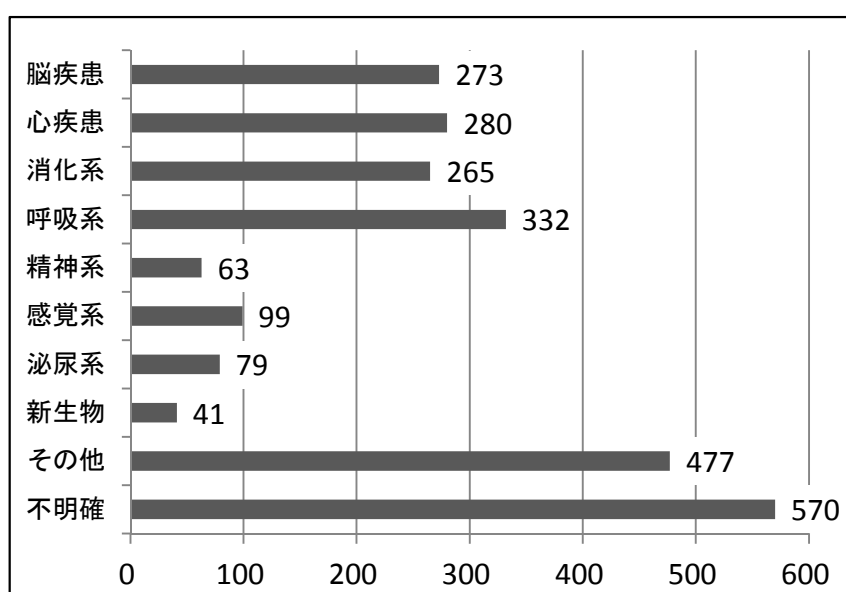
種別 \ 時間	3分未満	3～4分	5～9分	10～19分	20分以上	30分以上	合計
合 計	84	454	2,491	868	59	0	3,956
急 病	53	256	1,542	586	39	0	2,476
交通事故	5	43	169	60	6	0	283
一般負傷	12	67	376	162	12	0	629
そ の 他	14	88	404	60	2	0	568

8. 病院収容所要時間別搬送状況

種別 \ 時間	10分未満	10～19分	20～29分	30～59分	60～119分	120分以上	合計
合 計	5	233	1,336	2,240	182	5	4,001
急 病	4	141	821	1,401	109	2	2,478
交通事故	1	31	106	180	5		323
一般負傷		25	191	378	36	1	631
そ の 他		36	218	281	32	2	569

9. 急病の分類別搬送状況

分類別	件数
脳 疾 患	273
心 疾 患	280
消 化 系	265
呼 吸 系	332
精 神 系	63
感 覚 系	99
泌 尿 系	79
新 生 物	41
そ の 他	477
不 明 確	570
合 計	2,479



救 助 編



救助統計

平成24年中の救助出動件数は20件で、前年と比べ8件の減少、救助人員も7人減少して、16人となっている。

救助事案の種別ごとでは、交通事故に対する出動が9件と全体の約40%を占め、その他の事故6件、自然災害2件、機械による事故2件、水難事故1件となっている。

特筆事項として、7月の九州北部豪雨時に2件の自然災害による救助要請を受け、うち1件において要救助者2名を救出する事案が発生しており、今後も自然環境の変化による「自然災害」での出動の増加が予想される。

当管内は、豊かな自然と風光明媚な土地柄で、特に霊峰求菩提山（豊前市求菩提）や犬ヶ岳、野峠（みやこ町犀川帆柱）を通る九州自然遊歩道は通年、登山の対象として人気を博している。

近年の登山ブームによる登山者の増加に比例し、山岳事故の増加も懸念されることから、山岳救助のみならず都市型救助にも対応できるザイル等の最新資機材と救助方法を導入し、訓練を重ね、あらゆる事故への対応を図っているところである。

また、山岳事故においては、北九州市消防航空隊と連携した防災ヘリコプターによる救助・救出による即応体制を確立するとともに、犬ヶ岳、求菩提登山道等の危険箇所調査並びに豊前警察署等関係機関との連携を強化し、円滑な活動ができるよう取り組んでいる。

東日本大震災では、緊急消防援助隊福岡県隊の一員として消火隊及び随行隊を派遣しており、このときの実体験と被災地での報告を基に地域の防災活動に役立てる方策の模索・検討を重ねているところである。

社会状況の変化により交通事故、自然災害での出動はもとより、テロ災害、生物化学兵器、核・放射性物質への対応など、以前は「考えられない」、「想定外」とされた特殊災害に対する活動にまでに及んでいることが実感され、これらの事故、災害に的確・迅速に対応するため、引き続き資機材の拡充・整備を図り、警防隊員の技能を一層向上させ地域住民の負託と信頼に応えたい。

1.救助の概況

年 区分		平成 23 年	平成 24 年	前年比
救 助 出 動 件 数		28	20	△8
救 助 活 動 件 数		19	14	△5
救 助 人 員		23	16	△7
救 助 出 動 の 内 訳	火 災			
	交 通 事 故	20	8	△12
	水 難 事 故	2	2	
	自 然 災 害		2	2
	機械による事故		1	1
	建物等の事故			
	ガス・酸欠事故			
	破 裂 事 故			
	その他の事故	6	7	1

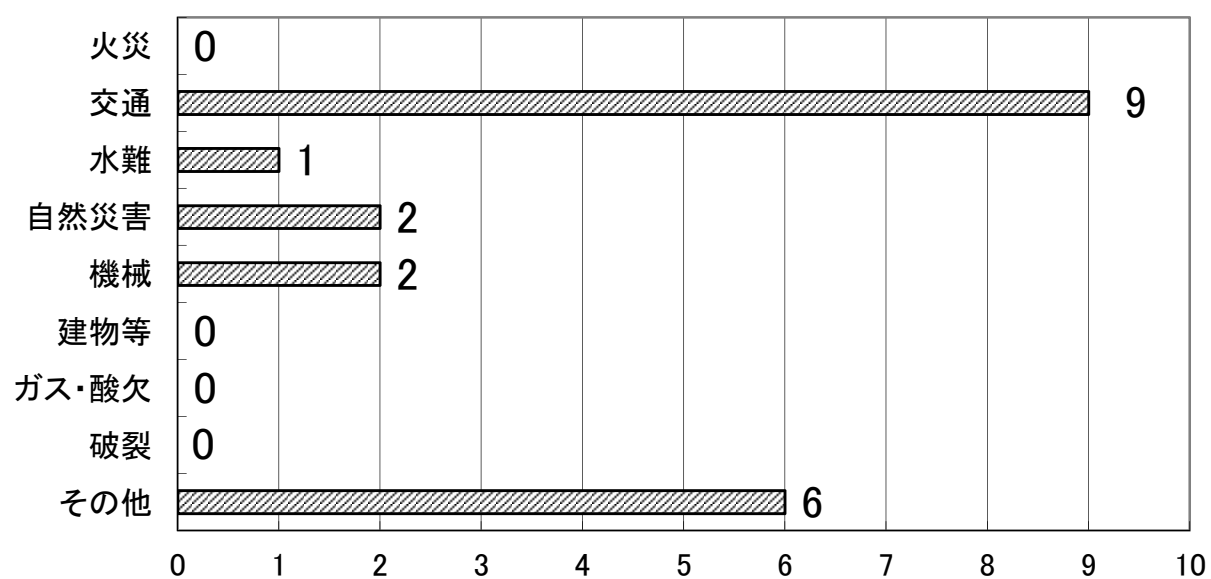
2. 市町別救助概況

月 別 事故種別	豊前市			吉富町			上毛町			築上町			みやこ町			管 外			合 計		
	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員
火 災																					
交 通 事 故	5	4	4				2	1	1				2	1					9	6	5
水 難 事 故													1	1	1				1	1	1
自 然 災 害							1	1	2				1						2	1	2
機 械 等	1	1	1										1						2	1	1
建 物 等																					
ガス・酸欠																					
破 裂 事 故																					
そ の 他	3	3	3				1	1		2	2	2							6	6	5
計	9	8	8				4	3	3	2	2	2	5	2	1				20	15	14
1 月	1						1	1	1										2	1	1
2 月	1	1					1						2						4	1	
3 月	1	1	1																1	1	1
4 月	2	2	2																2	2	2
5 月	1	1	1																1	1	1
6 月										1	1	1	1	1					2	2	1
7 月							1	1	2				1						2	1	2
8 月																					
9 月	1	1	1				1	1		1	1	1							3	3	2
1 0 月																					
1 1 月													1	1	1				1	1	1
1 2 月	2	2	3																2	2	3

3. 災害別・曜日別出動件数

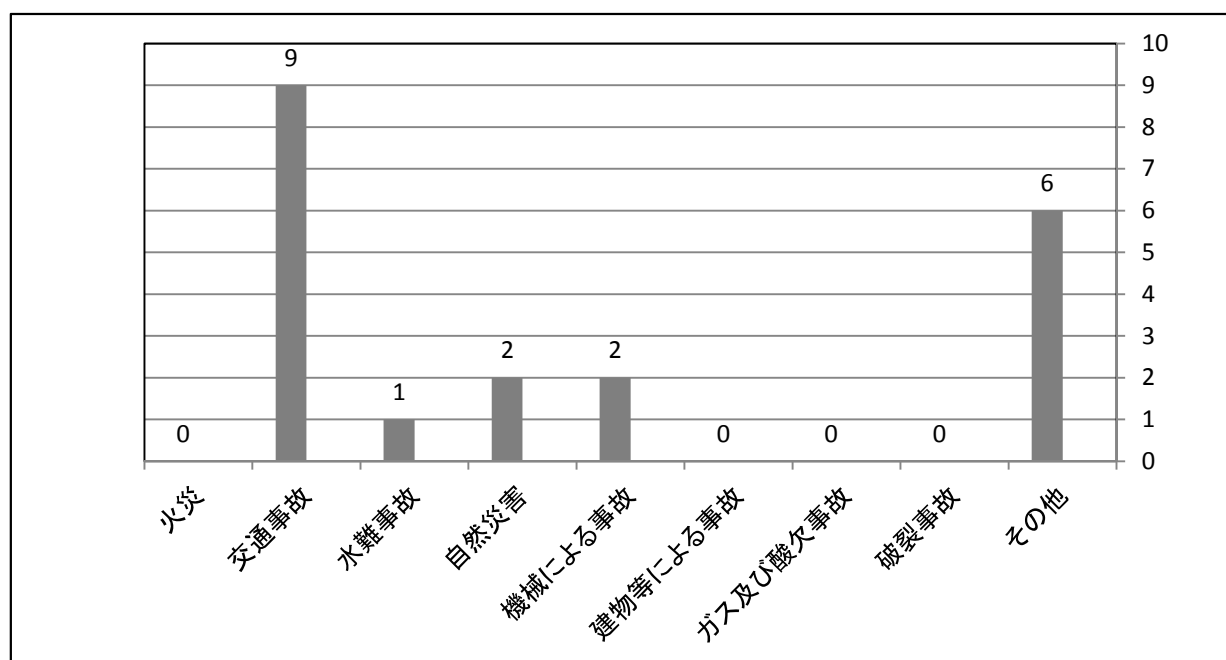
曜日別 事故種別		日	月	火	水	木	金	土	計
火 災	建 物								
	建物以外								
交 通 事 故		1	2	2	1	1		2	9
水 難 事 故				1					1
自 然 災 害								2	2
機械による事故					1		1		2
建物等による事故									
ガス及び酸欠事故									
破 裂 事 故									
そ の 他		2	1	1	1			1	6
合 計		3	3	4	3	1	1	5	20

災害別出動件数グラフ



4. 災害発生場所別、出動件数

区 分 事故種別		住 居	そ の 他 の 屋 内	高 速 自 動 車 道	そ の 他 の 道 路	内 水 面	外 水 面	山 岳	そ の 他 の 屋 外	地 下	そ の 他	合 計
火 災	建 物											
	建物以外											
交 通 事 故					6	2					1	9
水 難 事 故						1						1
自 然 災 害									1		1	2
機 械 に よ る 事 故											2	2
建 物 等 に よ る 事 故												
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故												
破 裂 事 故												
そ の 他		2				2		1	1			6
合 計		2			6	5		1	2		4	20



京築広域圏消防本部 平成25年児童防火標語

合言葉 いつも心に 「火の用心」

上毛町立 唐原小学校 5年 ^{たか}高 ^{はた}畑 ^あ亜 ^み美

全 国 統 一 防 火 標 語

平成8年度	便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
平成9年度	つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
平成10年度	気をつけて はじめはすべて 小さな火
平成11年度	あぶないよ ひとりぼっちにした その火
平成12年度	火をつけた あなたの責任 最後まで
平成13年度	たしかめて 火を消してから 次のこと
平成14年度	消す心 置いてください 火のそばに
平成15年度	その油断 火から炎へ 災いへ
平成16年度	あなたです 火のあるくらしの 見はり役
平成17年度	火は消した? いつも心に きいてみて
平成18年度	消さないで あなたの心の 注意の火
平成19年度	火は見てる あなたが離れる その時を
平成20年度	火のしまつ 君がしなくて 誰がする
平成21年度	消えるまで ゆっくり火の元 にらめっこ
平成22年度	「消えたはず」 確認しようよ もう一度
平成23年度	消したはず 決めつけしないで もう一度
平成24年度	消すまでは 出ない行かない 離れない